

EZSN 鋼製スリーブN 施工手順書

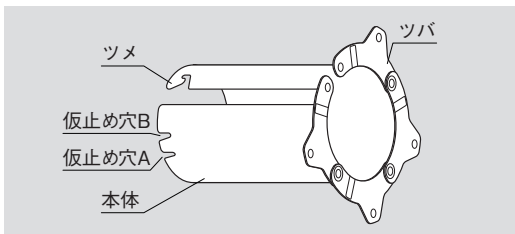
壁貫通部処理用の鋼製貫通スリーブです。中空壁などでの使用に適しています。防火区画に使用される場合は、各工法の認定書・評定書を確認してください。

注意

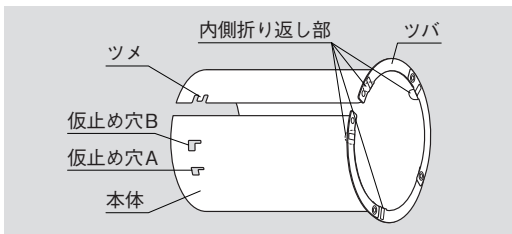
1. 鋼板が薄いため端面などでケガをするおそれがありますので、作業時は必ず作業手袋などを着用してください。
2. 製品仕様上、ツバおよび先端のツメに無理な力を加えますと変形するおそれがありますので、取り扱いには注意してください。
3. 施工時に製品を丸める際は、ツメがスリーブ外側になるように注意してください。ツメがスリーブ内側になっていると、ツメで配管をキズつけるおそれがあります。
4. 施工時は、ツバの内側折り返し部や、ツバの縁に配管を引掛けないように注意してください。
5. 施工後は、仮止めが解除できていること、ツバの内側折り返し部が配管に接触していないことを確認してください。

仕様

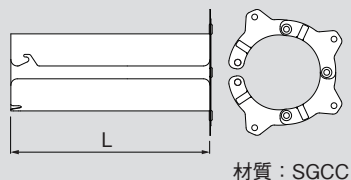
EZSN-50



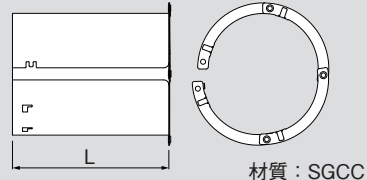
EZSN-75,100,125,150



寸法図



寸法図



製品寸法

単位：mm

型番	対応開口径	板厚		L
		ツバ	本体	
EZSN-50	φ50~55	0.4	0.3	155
EZSN-75	φ75~85		0.4	
EZSN-100	φ100~110		0.4	
EZSN-125	φ125~135		0.4	
EZSN-150	φ150~160			

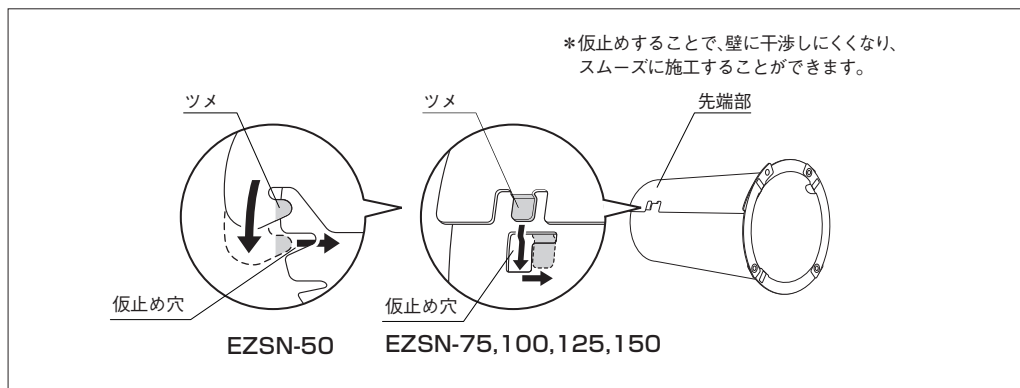
■ 対応開口径(最小時・最大時)に対して使用する仮止め穴と仮止め時のEZSN内径

単位：mm

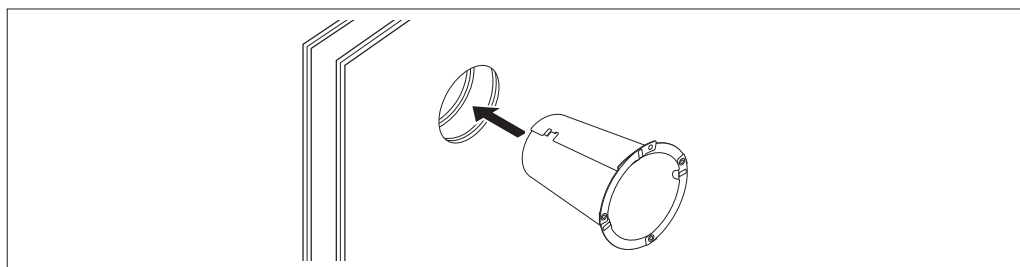
型番	EZSN-50		EZSN-75		EZSN-100		EZSN-125		EZSN-150	
開口径	φ50	φ55	φ75	φ85	φ100	φ110	φ125	φ135	φ150	φ160
仮止め穴	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
EZSN内径(仮止め時)	φ43	φ48	φ70	φ80	φ95	φ105	φ120	φ130	φ145	φ155

施工手順

1. 開口径に合わせて(上表参照)先端部を持ちながらツメを仮止め穴AまたはBに差し込んでスライドさせ仮止め*してください。



2. 開口にEZSNを挿入してください。



3. 挿入後ツバ端部を手前に5mm以上引いて仮止めを解除し、ツバが壁面に沿うまで押し込んで完成です。
※必ず仮止めが解除されていることを確認してください。

